ハッピーハロウィン

大会長　安　節子

色づいた木の葉がはらはらと舞い落ちる日に、ガールスカウトのハッピーハロウィンが始まりました。秋の里山で何を見つけましたか。自分で工夫して素敵な魔女や妖精に変身できました。

“魔女の館”のテントの中の魔女といろいろなゲームをして、楽しかったですね。

ハロウィン国の女王の魔法はまだ解けていませんか？　困っている人を見たらお役に立ちたくなるという魔法でしたね。「ミイラ」を作りましたが、本当はケガをしたときに包帯を巻くということをゲームにしてみました。デコパージュの石鹸を作りましたが、手をよく洗うことで病気の広がりを少なくすることができることも知ることができました。

グループで活動することにより、仲間のことをよく知ってお互いを認め合うとても重要で貴重な体験ができました。子供が大人へと成長していく上で、経験による知見の積み重ねが必要不可欠のことと思います。

準備に携わった実行委員やスタッフの皆さん、快く子どもを参加させてくださった保護者の方々に、厚くお礼申し上げます。

はっぴぃーはろうぃんで みんながはっぴぃー

実行委員長　武田まゆみ

みんな、はっぴぃーにしていますか？

茨城県の１年生～3 年生までの女の子だけが集まって行われたプログラム、どうでしたか？

初めて出会ったお友だち、最初はドキドキだったけど、自然とふれあい、お友だちとふれあい、いつのまにかお互いが笑顔。私がにっこりすれば、お友だちもにっこり。

まるで笑顔のバトンタッチリレーみたい。どこまで続くのかな？

今回のお友だちといつまでも仲よくして笑顔で世界中を“はっぴぃー”にしましょう！そして何よりも今回の事業が無事に終える事ができたのも、各団の団委員長さんのご理解とご支援、パトロールリーダー、実行委員のみな様のご協力のお蔭と感謝しております。

本当にありがとうございました。

最後に一人でも多くのガールスカウトの仲間が増えることを願いながら、感謝の言葉とします。ありがとうございました。